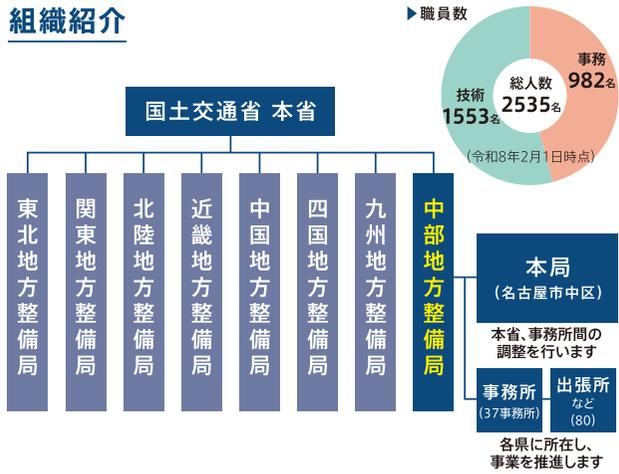


組織紹介



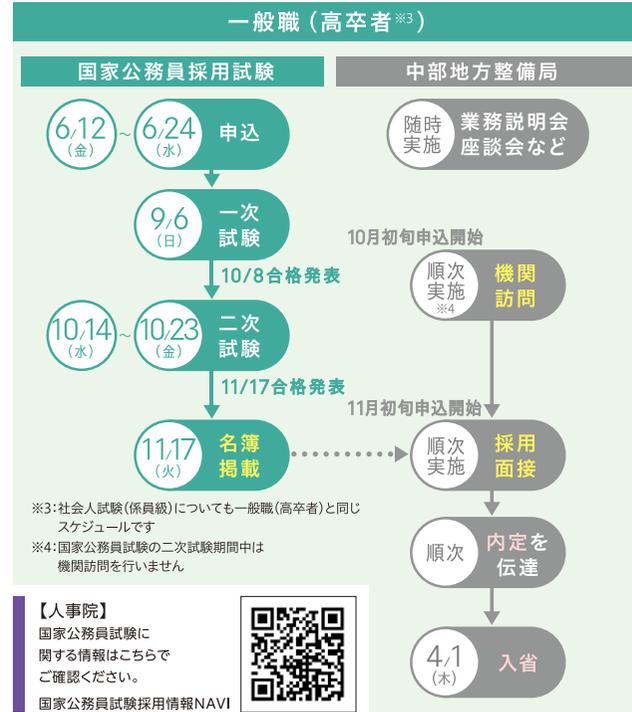
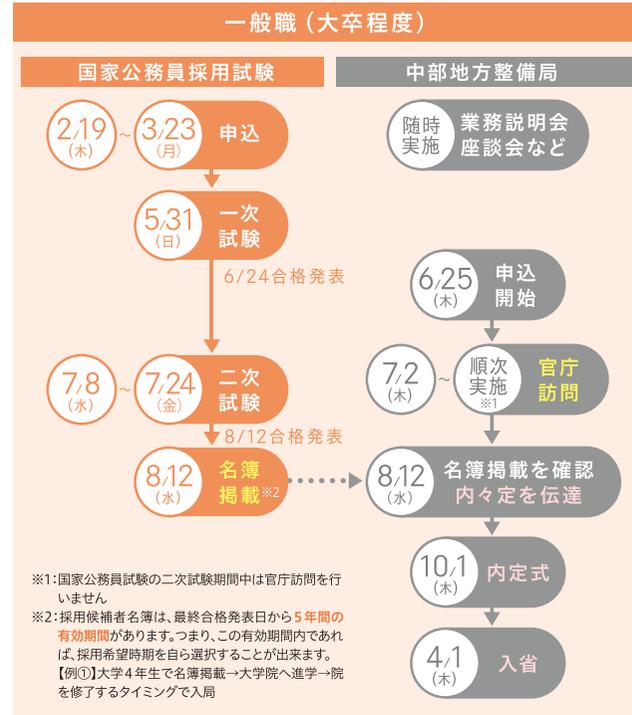
中部地方整備局で働く職員の職種

- 事務** 総務、経理、契約、事業用地、公物管理、建政、防災に関する業務 など
- 土木** 河川、道路、港湾、公園等の調査、計画、施工、管理 など
- 電気** 通信設備 (衛星通信・光回線・無線回線) 整備・管理・カメラ映像・雨量情報の提供 など
- 機械** 災害対策用機械の開発、導入、運用、機械設備 (ダムゲート等) の維持管理 など
- 建築** 官庁営繕施設、土木営繕施設 (道の駅) 等の整備 など

勤務地 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、長野県 (南信) の5県



採用スケジュール (令和9年4月入省者用)

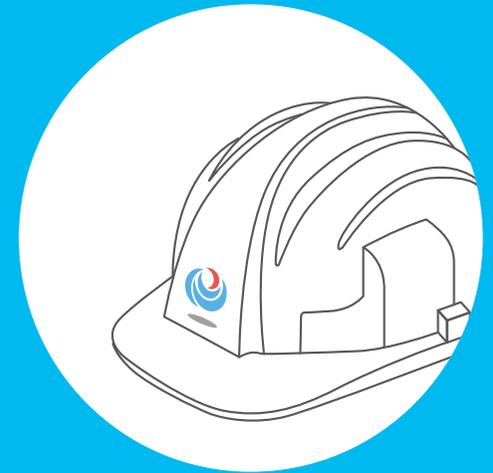


【人事院】
国家公務員試験に関する情報はこちらでご確認ください。

国家公務員試験採用情報NAVI

※令和8年2月1日時点の情報を掲載しております。

2026年度 採用案内 ダイジェスト版



国土交通省 中部地方整備局

どまんなか、支えるMISSION

イベント・採用情報はこちらから！

建設部門		港湾部門	
採用サイト	Instagram	採用サイト	Instagram

採用について質問がございましたらお気軽にお問い合わせください！

採用担当窓口

【建設部門】 河川、道路、建政、営繕、情報通信・電気、機械、防災		
行政	総務部 人事課	TEL: 0800-888-3166 (フリーフォン) E-mail: cbr-jinji@mlit.go.jp
技術	企画部 企画課	TEL: 0800-500-3166 (フリーフォン) E-mail: cbr-kikaku@mlit.go.jp
【港湾部門】 港湾		
行政	総務部 人事課	TEL: 052-209-6314 E-mail (行政技術共通): pa.cbr-jinji@mlit.go.jp
技術	港湾空港部 港湾事業企画課	TEL: 052-209-6324 E-mail (行政技術共通): pa.cbr-jinji@mlit.go.jp

仕事内容

中部地方整備局では、
様々なことに取り組んでいます！

事業の詳細は
HPから▶



勤務条件

初任給	大卒程度: 232,000円～、高卒程度: 200,300円～(地域手当なし)
各種手当	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤手当(最大150,000円) ・住居手当(最大28,000円) ・超過勤務手当(残業手当) ※残業手当は100%支給(平均残業時間 約20時間/月) ・扶養手当 などの各種手当 期末・勤勉手当(ボーナス)は年2回(6月・12月)支給(4.65月分)
休暇	<p>完全週休2日制(土日制) 年次休暇(有給休暇)年20日 (平均取得実績15日超え!) その他:夏期休暇、育児休暇など</p> <p>仕事と子育ての両立に関する制度を詳しく紹介▶</p>



採用状況

一般職【大卒程度】				一般職【高卒・社会人(係員級)】				経験者採用・中途採用			
試験区分	R6	R7	R8	試験区分	R6	R7	R8	試験区分	R6	R7	R8
行政	21	19	33	事務	2	6	2	課長補佐級(事務)	-	-	-
土木	19	17	18	技術(土木)	9	8	17	課長補佐級(技術)	-	3	1
電気	1	1	1	技術(機械)	2	0	1	係長級(事務)	11	14	2
機械	1	0	4	技術(電気)	2	3	2	係長級(技術)	24	15	14
建築	1	1	1	技術(建築)	1	0	0	合計	35	32	17
物理	2	2	1	農業土木	2	0	1				
化学	2	1	0	林業	0	1	1				
農学	2	1	0	合計	18	18	24				
農業農村工学	0	0	0								
林学	5	1	0								
教養(事務系)	-	-	0								
教養(技術系)	-	-	2								
合計	54	43	60								

※令和7年度から新設された「教養」区分では、事務系・技術系から採用職種を選択できます。
 ※令和8年度の採用者数については、内定者のデータをもとに記載しております。

よくある質問

Q1 外に出て現場仕事をするの？

ほとんどがデスクワークとなります。私たち公務員が現場に行き、力仕事を行うことはありません。

Q2 配属先は選べる？

毎年、全職員を対象に、勤務地や仕事内容について意向を確認しています。本人の希望を踏まえ、適材適所に配属しています。必ずしも希望が叶うわけではありませんが、結婚や出産、介護などの特別な理由がある場合は特に配慮されます。中部地方の様々な土地での暮らしや貴重な体験、多くの出会いを楽しんでみてください。

Q3 転勤の頻度は？

概ね2～3年程度で部署を異動します。すべての異動で引っ越しが必要となるわけではなく、同じ事務所内での課の異動や、転居せずに近隣事務所への異動もあります。様々な土地で課題に対応することで、多くの成長に繋がります。また、異動に伴い引っ越しが必要となる場合には、引っ越し費用などの赴任旅費が支払われるため、ご安心ください。

Q4 住むところは？

各事務所の通勤圏内に宿舍が用意されています(入居状況によっては利用できない場合があります)。なお、賃貸アパート等を借りる場合は住居手当(16,000円を超える家賃の額に応じて最高28,000円)が支給されます。

Q5 自治体との違いはなんですか？

地方自治体は一つの地域を担当するのに対し、整備局は、複数の県や市町村にまたがる大規模で広域的、かつ技術的にも高度な事業を行います。また、地方自治体に対して、地域づくり・まちづくりへの指導・助成や災害時の支援なども行っています。

さらに詳しく、中部地整のことを
知るためには!?

- ▶パンフレットには載っていない詳しい事業内容
- ▶工事現場の見学案内(旬な現場)などご紹介
- ▶先輩職員の声も掲載されています



仕事の流れ



中部地方整備局は、建設コンサルタントや建設会社と協力して地域のニーズを踏まえた社会資本(インフラ)を作り、中部地方の安心安全豊かな生活を守ります。県や市をまたぐ広域で大規模な事業を中心に、プロジェクトの企画・構想段階の検討から維持管理まで、中部全体のインフラをプロデュースします。